協勤創校
和労造訓

活き活き球磨

球磨中学校通信
校長　村山　茂
R6.2.29 No.11

【学校教育目標】
ふるさとを愛し　心豊かで　たくましく　共に学び合う　生徒の育成

《身に付けたい資質・能力》　相互理解・共感力　伝え合う力　考動力

出席いただいた方々に惜しまれながら閉校、そして新たな船出！

令和6年2月向春（24日）、球磨村立球磨中学校は閉校記念式典を行いました。総勢233名に出席いただき、第1部で高永幸夫 教育課長の開式後、中井久美 教育委員による「閉校宣言」、森佳寛 教育長、松谷浩一 村長、舟戸治生 村議会議長、友尻憲秀 第10代校長よりご挨拶を頂戴し、私（村山）が謝辞を述べ、水篠聖良 生徒会長が惜別と新たな決意を発表し、「校旗返納」後、全員による校歌斉唱で締めくくりました。第2部では、本校第3期卒業生、本村在住の須恵勝幸 人吉市立人吉東小学校長に「思い出を語る」と題して、学生時代のエピソードを語っていただいた後は、47年の歴史に残る写真を上映し、在校生全員合唱を披露し、冨永知敬 実行委員長の挨拶で幕を閉じました。式典終了後は正門に移動し、今回記念碑建立に際し、多大なご支援をいただいたあらき石材（荒木正人 様）とともに記念碑除幕式を行いました。惜しまれながら閉校し、寂しい気持ちもありますが、前向きな閉校と捉え、新しい船出へと向かおうと思います。今後とも、相変わらぬご支援をご協力をお願い致します。

雄心を捨て志を立てる

2年生は、27日に立志式を行いました。（左写真）第1部では、本校OBで芦北高校3年 吐合陽海さんが「Chance Challenge Change」と題して記念講演をしてくれました。吐合さんは、本年度、くまもとがんばる高校生や林野庁長官賞など、数々の表彰を受けている頑張り屋さんです。その身近な先輩の話を食い入るように聞いていました。第2部では、生徒が誓いの言葉を力強く発表し、志を立てていました。村からの記念品や保護者（長船一誠 様）からお祝いの言葉をいただきました。

第3回読み聞かせ（右写真）

２２日は、保育士の方々に来ていただきました。慣れておられるせいか スッと本の世界に入り込んでしまいました。生徒参加型やゲームもあり賑やかでした。

神瀬住吉神社よりいただきました

１３日は、尾方義宏 宮司が来校され、３年生に「受験に勝つ」ということで、勝守をいただきました。毎年いただいており、最後まで諦めず、頑張ります。

熊本中央ロータリークラブより寄贈

８日、熊本中央ﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞ（坂口滋一会長を始め、総勢６名）が来校され、球磨村立小中学校へ本の目録を寄贈いただきました。昨年もブランコをを寄贈いただいています。感謝です。

３月の行事

3日(日)；小学校閉校記念式典
5日(火)；公立高校後期(一般)入試
6日(水)；公立高校後期(一般)入試
8日(金)；3年修了式
　　；くまむら挨拶の日
10日(日)；第47回卒業証書授与式
11日(月)；振替休業日(10日分)
13日(水)；公立高校合格発表日
15日(金)；小中連携事業閉講式
22日(金)；1・2年修了式
26日(火)；退任式

※都合により変更もあります。